

SIG 姿勢保持講習会 2013in 盛岡

SIG(Special Interest Group)「姿勢保持」は、1987年から日本リハビリテーション工学協会の分科会として、リハビリテーションの現場や大学で研究している専門家を講師とした講演会を開催しています。リハビリテーションや療育の現場における利用者のニーズとスタッフの目標に合わせた姿勢保持の考え方と支援技術について情報提供し、具体的に学ぶ場として、毎回様々な職種の方々に参加していただいています。今年も、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

日時 2013年 8月25日(日) 9時45分～16時

会場 いわて県民情報交流センター アイーナ 804 A会議室

プログラム

午前中は「姿勢保持の基礎と臨床への応用」というテーマで理学療法士2名が講義を行います。午後は本SIGの役員がファシリテータとなり、特定の症例に対して姿勢保持のプランと実際に車椅子やクッションを使った具体的な実践についてグループで考えるワークショップを実施します。

9:45~10:50	10:55~12:00	13:00~16:00
姿勢保持の基礎と臨床への応用		グループワークショップ グループに別れて特定の症例に対する 姿勢保持のプランと実践を考える
小児編 (辻 清張)	高齢者編 (相馬正之)	

受講料 日本リハビリテーション工学協会員 7000 円、SIG 姿勢保持会員 8000 円、協賛会員 9000 円、一般 10000 円

申込 SIG「姿勢保持」ホームページにて受付中(定員:100名、先着順)

参加受付はホームページからのお申込みに限らせて頂きます。
詳しい情報は ホームページをご覧ください。



お問い合わせ SIG「姿勢保持」ホームページ <http://www.resja.or.jp/posi-sig/>
Email : posi-sig@resja.or.jp

SIG「姿勢保持」 検索

講師 (リハビリテーションの現場や大学で教鞭をとっている専門家)

辻 清張 (福井県こども療育センター相談・訓練課長 理学療法士)

相馬正之 (東北福祉大学 健康科学部 理学療法士)

鈴木聖貴 (川村義肢株式会社 シーティングエンジニア)

繁成 剛 (東洋大学ライフデザイン学部 教授)

飯島 浩 (横浜市総合リハビリテーションセンター研究開発課長 工学技師)

児玉真一 (横浜市総合リハビリテーションセンター研究開発課 義肢装具士)

中村詩子 (北九州市立総合療育センター リハビリ工学技師)

協賛(予定) 50音順

感覚代行研究会 教育システム情報学会 計測自動制御学会 日本FES研究会 日本介護福祉学会 日本看護協会 日本機械学会
日本義肢装具学会 日本義肢装具士協会 日本教育工学協会 日本車いすシーティング協会 日本建築学会 日本言語聴覚士協会
日本作業療法士協会 日本社会福祉士会 日本褥瘡学会 日本生活支援工学会 日本生体医工学会 日本特殊教育学会 日本人間工学会
日本リハビリテーション医学会 日本ロボット学会 バイオメカニクス学会 ヒューマンインターフェース学会 ライフサポート学会 臨床歩行分析研究会